


履 歴 書			令和 4 年 07 月 05 日現在
ふりがな	チャウダリ サンディプ		男
氏 名	CHAUDHARY SANDIP		印
昭和・平成 1993 年 10 月 15 日生（満 28 歳）			
ふりがな			
現住所 （〒374-0051）			
群馬県館林市新栄町 1 9 8 0 - 1 レオパレス オルジウ 1 0 5			
ふりがな			携帯電話番号
現住所以外の連絡先 （〒 - ）			080-8120-8225
年	月	最終学歴・職歴	
2009	6	Lahan Manakamana School 中学、ネパール、卒業	
2011	7	Araniko College （+ 2 Science）高校生、ネパール、卒業	
2017	8	Tribhuvan University (B.E) トリブワン大学、ネパール、機械工学、機械卒業	
		以上	
年	月	上記のうち学園における採用履歴記入欄（配属部署ごとに記入してください）	
2017	2	Jagadamba Motors (Regional Service Engineer) 入社	
2018	6	Jagadamba Motors (Regional Service Engineer) 退社	
2018	7	JGC Holdings Corporation (Piping Engineer) 入社	
2020	5	JGC Holdings Corporation (Piping Engineer) 退社	
2020	8	IMAC ENGG./Fuji Engg. (Plant Design Engineer) 入社	
2021	9	IMAC ENGG./Fuji Engg. (Plant Design Engineer) 退社	
2021	10	CCIFJ (Site supervisor) 入社	
2022	4	CCIFJ ((Site supervisor) 退社	
		以上	
パソコン能力等について（具体的に）			
AutoCAD(Good), AutoCAD PLANT3D (Good) Navisworks & Matterport (Good), CAESAR II (Basic), Eye-cad (Basic), PDMS (Good), AutoPIPE (Basics) Piping In-house software for BMBQ and MTO Calculation (Good) MS-Application (Word, Excel, Power-point, Project) (Good)			
その他資格・特技など			
Power-BI & Power-query, Python, HTML5, CSS3, JavaScript, JQuery, React, PHP (Basic), SQL, MongoDB, NodeJS, ExpressJS, Heroku, RESTful API, Git & Github.			

<p>自己 PR</p> <p>EPC と自動車部門で 5 年以上の経験を持つエンジニアとして、私は専門的な学習と、すべての作業段階の実行プロセスで発生する可能性のある欠陥についての自己認識を通じて、ある程度の自信を得ました。これには、どの段階であっても、計画、監督、実行が含まれます。</p> <p>私の作品では、私の内なる現実の一部が実現されています。</p> <p>もちろん、優れた観察力はグループの中で際立っています。</p> <p>例：描画の欠陥を簡単に指摘できました。実生活でも、作業スペース、出入り口、階段の踊り場などでの経験から。</p> <p>•さらに、オートメーション、学習、ライフスタイルにおける最新のテクノロジートレンドで知識を更新することへの強い取り組み。</p> <p>例：Python と Power-BI の使用方法を学びます。</p> <p>データ処理ルーチンタスクの自動化と視覚化。</p> <p>最後に、私は自分の最適な努力と結果によって会社に貢献することができ、スポーツや献血合宿などの社会活動にも積極的に参加しています。</p>
<p>職務経歴詳細</p> <p>サイトマネージャーとして 私は機械、土木、電気の下請け業者の管理を担当していました 。配管プロセス（製品、CIP、SIP）およびユーティリティ（圧縮空気、水、蒸気、凝縮液、化学薬品、下水道）の監視、溶接チェック、材料および人員管理、ライン衝突検出、ISO を使用したハンドスケッチ、タンクベース、電気スコープ 制御キャビネット、キャビネットとローカル機器間の通信、制御および電源ケーブルの配線、スケジュールおよびレイアウト制御。</p> <p>チームリード/リードエンジニアに報告する。（FEED および EPC PJ の場合）</p> <p>パイプサポート図面、ISO 図面、3D モデリング。</p> <p>全体的なマテリアルハンドリング、使用（P & ID、FDCN、ラインインデックス、ISO スケッチ、プロットプラン、ASME および ASTM 標準寸法とマテリアル STD）、配管バルク MTO（バルブ、パイプ、継手、フランジ、ナットとボルト）、パイプサポート[{スプリング、SLP、VIP、コールドシューズ、ブロックインコールド、クランプシューズ}、トラニオン/支柱/ドラム/取り外し可能なスツール、ブレース など）、ソフトウェアを使用した BMBQ 計算、KPI およびチャートの準備、RML（BO および PO の場合））作成、NAVIS による ISO チェックの 3D モデリング監視、寸法制御アクティビティ、一般的なレイアウト図面の描画とレビュー、履歴データに基づく MTO 数量の推定。</p> <p>使用したソフトウェア 2D ドラフティング用 AutoCAD、3D モデリング用 PDMS および AutoCAD Plant3D、Navisworks、インハウスソフトウェア[Macslite（BMBQ 計算）、PTM（履歴データ処理）、JPSS2（パイプサポート BM 計算）、J-STRESS（応力計算データベース）、J-DMS（一般図面のレビューと更新）]、CAESAR II は MTO と Excel（高度な機能、チャート、パワークエリ）のサポートのみ。</p> <p><u>携わったプロジェクト:-</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. LNGC カナダ - LNG 処理・貯蔵施設 2. インドネシア JTB 硫酸プラント 3. タイ・クラレ ES 社 エチレン製造プラント 4. AGC セミコンダクター社 NaOH 生産工場 5. L-LINE OIKOS Extension Project, ダノン ジャパン、館林市
<p>志望動機</p> <p>私たちは、品質と安全性の両方が最終製品に不可欠な要素であるという、高い競争力を持つ未来を信じています。そのため、すべてのエンジニアリングタスク（3D モデリング、レイアウト図、スプール図、GAD、サポート設計、MTO、モデルモニタリング、数量予測、KPI など）の実行段階では、入力されたデータを適切に監視し、設計基準と比較することが重要です。</p> <p>私はこの哲学を信じ、仕事の中で積極的にそれを管理しています。</p>